２０２６（令和８）年１０月２７日

東京都知事
　小池　百合子　様

東京都議会立憲民主党・ミライ会議・
生活者ネットワーク・無所属の会
幹事長　竹井　ようこ

個人情報の管理・運用の全庁的な総点検及び保護の強化に関する要望書

私たちの会派は、１０月９日、小平市におけるサイバー攻撃被害を踏まえ、「サイバーセキュリティ対策及び個人情報保護の強化に関する要望書」を提出し、区市町村及び民間企業の安全対策やバックアップの確保、個人情報の保護への支援を求めました。

こうした中、東京都水道局で 1,932 名の個人情報を含む情報を記録した外付け HDD ４台の紛失が明らかになりました。さらに、１０月２０日には、同局の家屋損害調査の委託先社員が、84 軒分の氏名・住所・電話番号・対応記録を含む書類等の入った鞄を電車内に置き忘れ、紛失する事案が発生しました。

これらの事案は、庁内の保管・利用に加え、委託先での持出しや事故発生時の報告など、個人情報の管理・運用を改めて検証する必要性を示しています。外部からのサイバー攻撃への備えとともに、紙文書やバックアップを含め、日常の業務で情報を守る対策が不可欠です。

前回の要望に加え、これらを水道局だけの問題とせず、東京都全体及び委託先の管理・運用を見直し、都民の信頼回復につなげるため、以下を要望します。

記

１．両事案の原因と管理・監督上の課題を究明し、委託先から都への報告に至る経緯も検証するとともに、結果と教訓を全庁で共有すること。

２．公営企業局を含む全庁及び委託先で、個人情報を記録した機器・記録媒体・紙文書・バックアップの保管、利用、複製及び持出しの状況を総点検すること。

３．鍵の管理、利用記録、複製・持出しの承認等について、規程と実際の運用を照合し、不備を是正するとともに、委託先への監督と事故の速やかな報告を徹底すること。

４．紙文書の交付・携行の必要性を見直し、持ち出す情報を必要最小限とすること。また、業務に応じた安全な電子閲覧の仕組みを検討し、暗号化、利用者の限定、複製・持出しの制限、利用履歴の記録等を強化すること。

５．情報流出の有無とその可能性を検証し、対象者への説明・相談対応と二次被害の防止を徹底するとともに、調査結果を適切に公表すること。

６．総点検の実施期限と責任者を明確にし、結果と改善策を適切に公表するとともに、定期的な現物確認、研修及び監査により、対策の実効性を継続して検証すること。

以上